

# 今伝えたいことがある



小学校5年生の部

## 主張した子どもたち

- ✧西村 彩伽 (西川小) 『過ごしやすい鞍手町に向けて』
- ✧佐々木勇哉 (剣北小) 『小さな命が教えてくれたこと』
- ✧梅津 晴月 (古月小) 『ぼくと世界をつなぐSDGs』
- ✧山口 花恋 (剣南小) 『明るい社会の第一歩に』
- ✧中嶋萌々愛 (室木小) 『大切なあいさつ』
- ✧木下 洵 (新延小) 『家族や先生たちのやさしさ、命の大切さ』

## 主張した子どもたち

- ✧岩河内理夏 (西川小) 『挑戦』
- ✧太田 一匠 (剣北小) 『命の尊さ』
- ✧大和 楓夏 (古月小) 『なりたい自分になる』
- ✧臼井 菜乃 (剣南小) 『私のふるさと鞍手町』
- ✧坂本 蓮 (室木小) 『知覧で学んだこと』
- ✧藤井 紬葵 (新延小) 『自分を変えるための勇気』



小学校6年生の部

## 主張した子どもたち

- ✧北原 優衣 (鞍手中1年) 『本当に平和で幸せな世界なのか』
- ✧古野 叶恵 (鞍手中2年) 『いじめや差別も小さな戦争』
- ✧亀田 真央 (鞍手中3年) 『必要な事』



中学生の部

## 教育長講評

今回の少年の主張大会は、どの内容も、しっかりした論旨で新たな話題も入っていました。発表の態度についても落ち着いた態度で堂々と発表ができたことは、いかに練習に励まれたかがうかがえました。

自分の体験から人ごとでなく、今自分にできることを考えて、具体的に行動し前向きに成長していこうと訴えていきました。発表者の鋭い感性や豊かな表現力、生き生きとした表情、真剣なまなざしをまのあたりにして、強く感銘を受けました。子どもたちの発表から、大人社会が気づかなかった、学ぶべき内容があったのではないのでしょうか。

終わりに、ご指導されました、先生や保護者、関係者の皆さんのおかげで第36回鞍手町「少年の主張」大会が素晴らしい大会となりました。ありがとうございました。